



赤ちゃん医学から生まれた

Aprica

ネルッコ ライト (背面)

取扱説明書 / 品質保証書

この製品は生後2カ月から満2歳までの乳幼児1人乗り用乳母車（ベビーカー）です。

ご使用になる前には、よくお読みのうえ正しくお使いください。
また、本書は必ず保管してください。
取り外してある部品は、本書をよく読んで取り付けてください。
本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡しください。

もくじ

はじめに	①	*日除け	⑭
*特徴	①	*足のせ	⑭
*安全上の注意	①	*サーモメディカルシステム	⑭
ご使用上の注意	②～④	*カゴ	⑮
*警告	②～③	*ショルダーストラップ	⑮
*注意	④	*アームレストフロント	⑮
禁止事項	④	縫製品のお手入れ	⑯～⑰
*禁止	④	*日除けの外し方	⑰
各部の名称	⑤～⑥	*セーフティガードカバーの外し方	⑰
ベビーカーの開き方	⑦～⑧	*シートの外し方	⑰～⑱
ベビーカーの閉じ方	⑨～⑩	*股ベルトの外し方	⑱
赤ちゃんを乗せる時	⑪～⑫	車体のお手入れ	⑲
お出かけの時に使用する機能	⑬～⑮	品質保証書	⑳
*キャスター	⑬	アフターサービスについて	⑳
*ストッパー	⑮	廃棄方法	⑳

はじめに

このたびはアップリカ製品をお求めいただき、ありがとうございます。

この取扱説明書には、ベビーカーの正しい取扱い方法と、手入れ等についての説明がされています。

ご使用になる前には、よくお読みのうえ正しくお使いください。

いざというときのために、本書は必ず保管してください。





また、本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組み等をわかりやすくするため、現物とは多少異なることがあります。

特 徴

- * 軽量アルミパイプを使用しています。
- * 前後折り畳み方式です。
- * 前輪キャスター方式です。
- * ハンドルは背面側固定式です。
- * 車体を閉じた状態で自立します。
- * 体温調節機能付（サーモメディカルシステム）です。

安全上の注意

* 「危険」、「警告」、「注意」、「禁止」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度や大きさにより区分したもので、大変重要な内容です。必ずお守りください。










表示	表示の内容
 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害が生じる可能性があります。
 禁止	してはいけない、禁止内容です。

ご使用上の注意

* 赤ちゃんのために、よくお読みのうえ必ず守ってください。

* ベビーカーの破損・故障・異常の原因になりますので必ず守ってください。

⚠ 警告 (けいこく)

 	こし腰ベルト・また股ベルトをはずしてしよう使用しない。	あかが赤ちゃんが落ち怪我をする恐れがあります。
 	ベビーカーの中で立たせない。	
 	あか赤ちゃんを乗せるときやおろすときは必ず車輪ストッパーをかけ、ベビーカーが動かないことを確認する。	さかみち坂道などでベビーカーが勝手に走行、転倒し、あかが赤ちゃんが怪我をする恐れがあります。
 	あか赤ちゃんや荷物に乗せた時には、ストッパーを過信しない。(構造上、自動車のブレーキのような安全なものではありません。)	
 	あか赤ちゃんを乗せたまま、ベビーカーから離れない。	

ご使用上の注意

- *赤ちゃんのために、よくお読みのうえ必ず守ってください。
- *ベビーカーの破損・故障・異常の原因になりますので必ず守ってください。

⚠ 警告 (けいこく)



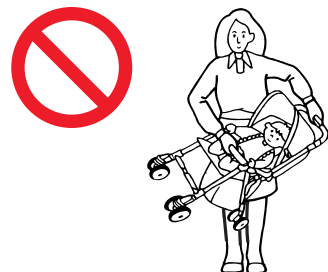
ふたりあか 赤ちゃんを同時に乗せたり、シート以外のところに乗せない。



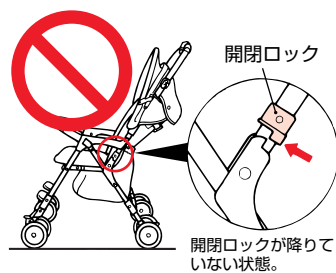
あか 赤ちゃんを乗せている時、カゴ以外のところに荷物を乗せたり、つるしたり、ハンドルによりかかったり、過度の荷重をかけない。



かいたん 階段・エスカレーターや段差等のあるところでは使用しない。



あか 赤ちゃんを乗せたまま持ち上げない。



あか 赤ちゃんを乗せる前に左右の開閉ロックが完全に下まで降りていることを確認する。

ベビーカーが転倒して赤ちゃんが落ち怪我をする恐れがあります。

あか 赤ちゃんが落ち怪我をしたり、ベビーカーが折りたたまれ挟まれる恐れがあります。

⚠ 注意 (ちゅうい)

- *赤ちゃんのために、よくお読みのうえ必ず守ってください。
- *ベビーカーの破損・故障・異常の原因になりますので必ず守ってください。

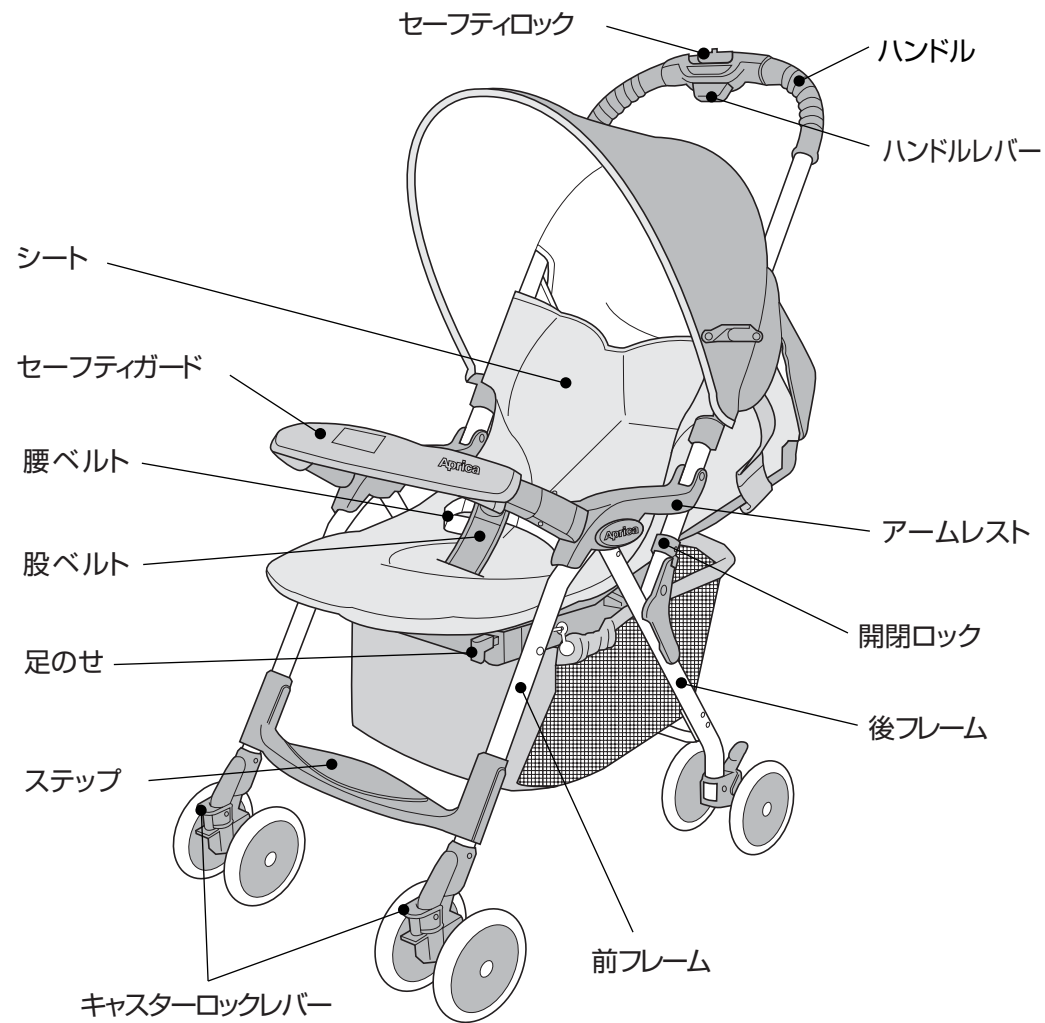
- ネジやナット類がゆるんでいないこと。
- 2台のベビーカーを連結して使用しない。
- 前輪を持ち上げた状態で走行しない。(後フレームの曲り、折れの原因になります。)
- 幼児、こどもにベビーカーを操作させない。
- ベビーカーの開閉などの操作時には、赤ちゃん、幼児、子供を廻りに近づけない。
- ベビーカーに赤ちゃんを乗せて走行するときは、赤ちゃんのために普通の歩き方(時速約4キロメートル位の速さ)で押す。
- 体重20kg以上の幼児、子供を乗せない。
- 空車であっても、坂の途中や車道に近い歩道など、危険な場所にベビーカーを放置しない。
- セーフティガードに股ベルトを通しての使用は絶対にしない。(股ベルトのやぶれの原因になります。)
- ベビーカーを砂場や泥水の有るところで走行させない。(接続部、回転部に砂等が入り開閉できなくなります。)
- フレームに砂や泥の汚れをつけたままで放置しない。(スライド部に砂等が入り開閉が難しくなります。)
- 踏切では、線路に車輪がとられないように、注意して渡る。
- 雪の日や、路面が凍結しているところでは、使用しない。
- 火の近くに放置したり、炎天下の車中に放置しない。(樹脂が変形し性能を維持できなくなります。)
- その他、ベビーカーの故障の原因となるようなこと。

禁止事項

- *ベビーカーは、赤ちゃんのためのものです。次のようなことは絶対にしないでください。

⊘ 禁止 (きんし)

- 当社サービス員以外の分解・組立・改造。
- ネジ、ナット等はずしての使用。
- シートをはずしての使用。
- 荷物等の運搬使用。
- アームレスト、セーフティガードに荷物を乗せての運搬使用。
- 保護者、介護者等が、アームレスト、セーフティガードに腰掛ける。
- 急激な力を加えたり、落下させた後の使用。
- 子供の遊び道具としての使用。
- その他、赤ちゃんを乗せる以外の目的での使用。



*付属品



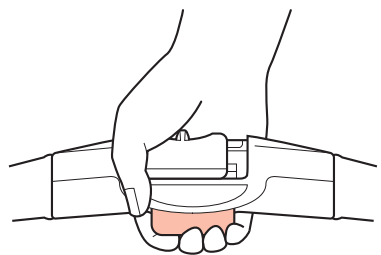
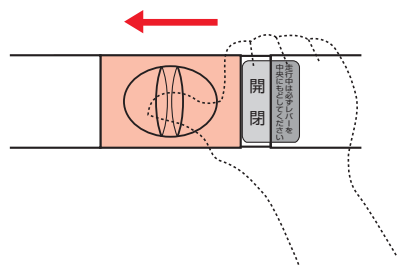
ショルダーストラップ

取扱説明書（本書）

ベビーカーの開き方

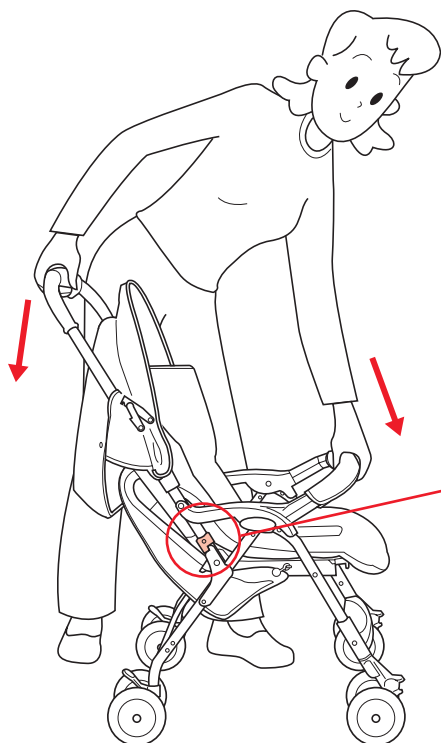
1 ロックの解除

セーフティロックを解除する

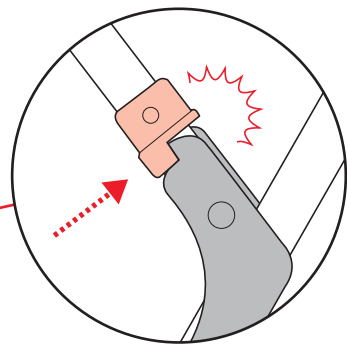


↑ ハンドルレバーを握り押し込む

2-A 両手で開く時

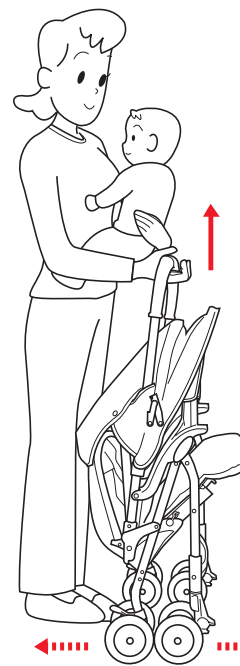


①ハンドルレバーを握ったまま、左右に開き下に押しつける。

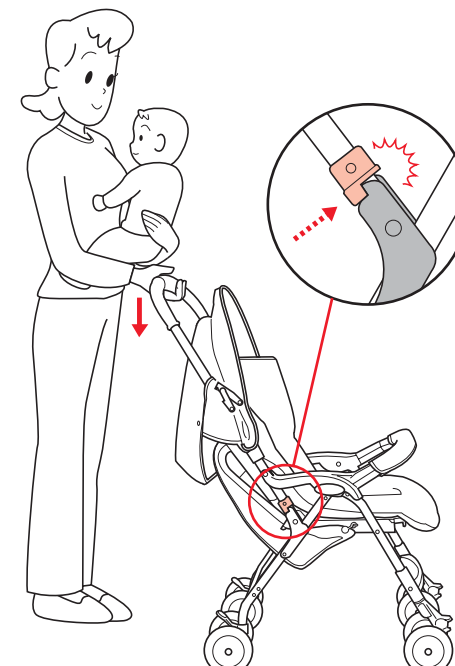


②握っていたハンドルレバーをはなすと、ロックされる。

2-B 片手で開く時



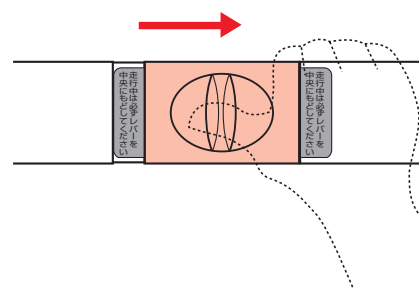
①ハンドルレバーを握ったまま車輪が地面より離れるまで持ち上げる。



②ハンドルを下へ押しつけて開く。
③握っていたハンドルレバーをはなすと、ロックされる。

3 ロックをかける

セーフティロックをかける



△注意

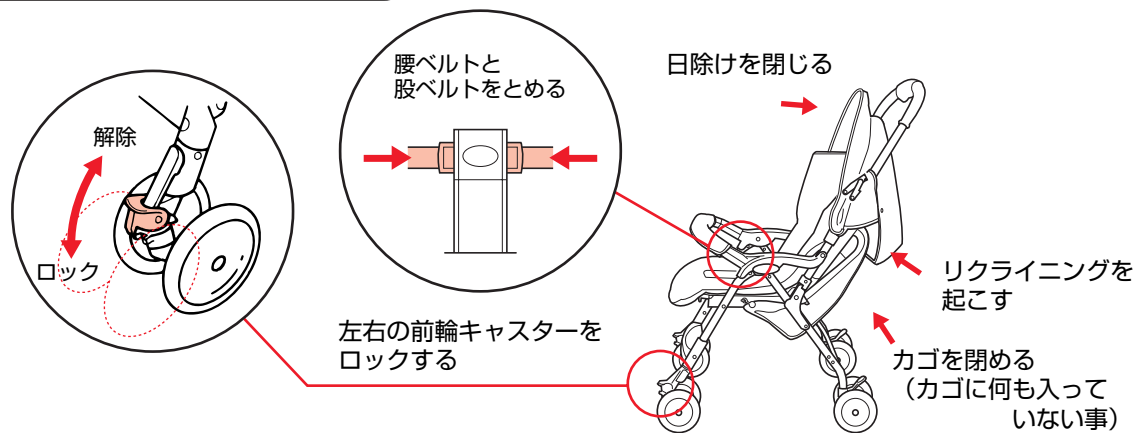
* 梱包の関係上、最初はスムーズに開閉しない場合があります。2~3回繰り返して操作してください。

お願い

* ロックが完全にかからない時や、セーフティロックが右に戻せない時は、もう一度 ② の操作を確実に行ってください。

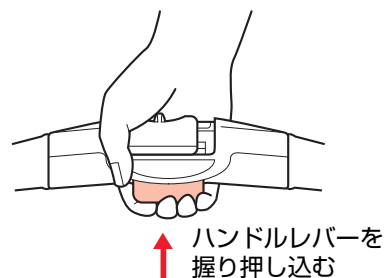
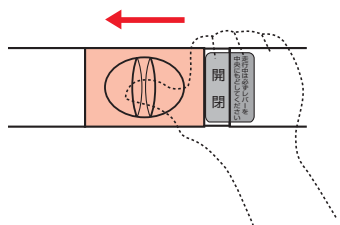
ベビーカーの閉じ方

閉じる前に

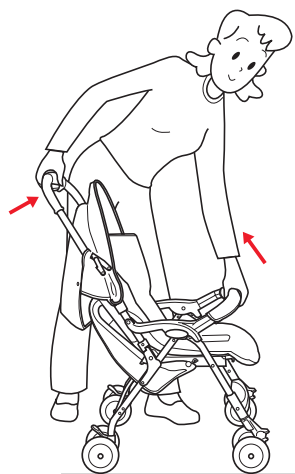


1 ロックの解除

セーフティロックを解除する

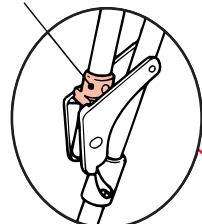


2-A 両手で閉じる時

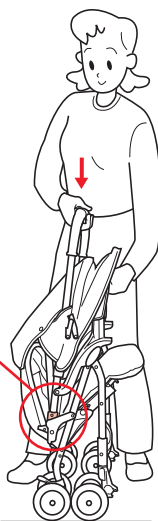


- ①ハンドルレバーを握ったまま閉じる。
- ②ハンドルレバーを離す。

開閉ロック

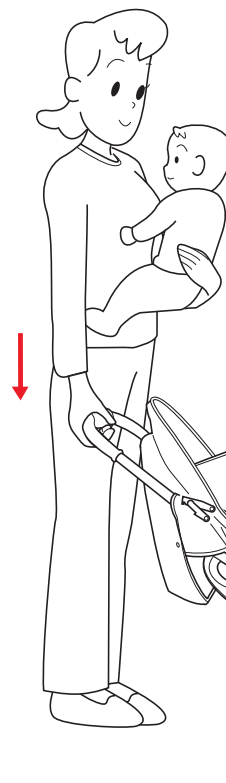


開閉ロックが降りた状態



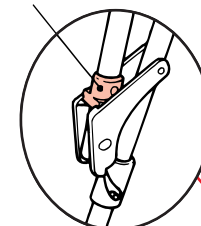
- ③両手でハンドルを下に押しつけてロックする。

2-B 片手で閉じる時

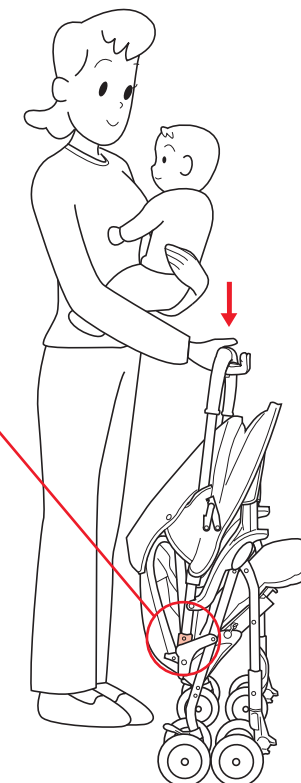


- ①ハンドルレバーを握ったまま車体を手前に倒す。
- ②ハンドルレバーを離す。

開閉ロック



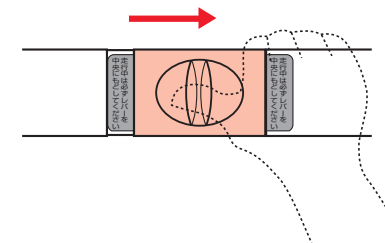
開閉ロックが降りた状態



- ③車体を起こし、ハンドルを下に押しつけてロックする。

3 ロックをかける

セーフティロックをかける



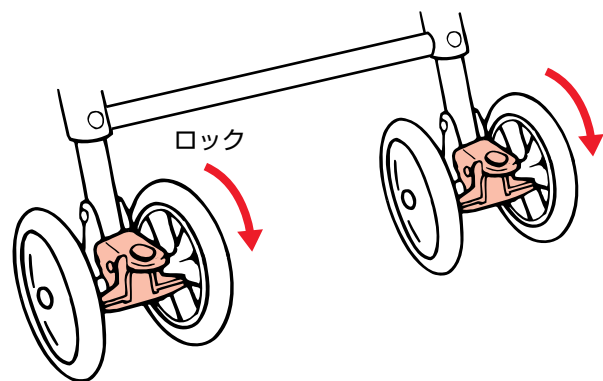
△注意

* 梱包の関係上、最初はスムーズに開閉しない場合があります。2~3回繰り返して操作してください。

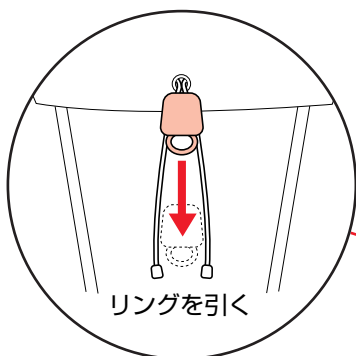
赤ちゃんを乗せる時

1 後輪ストッパーをロックする

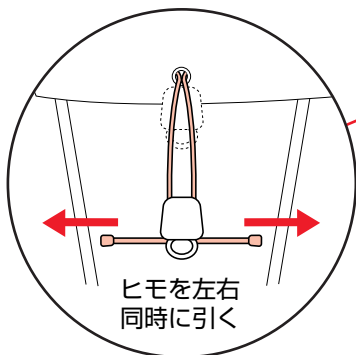
*左右の後輪をしっかりロックしてから赤ちゃんを乗せてください。



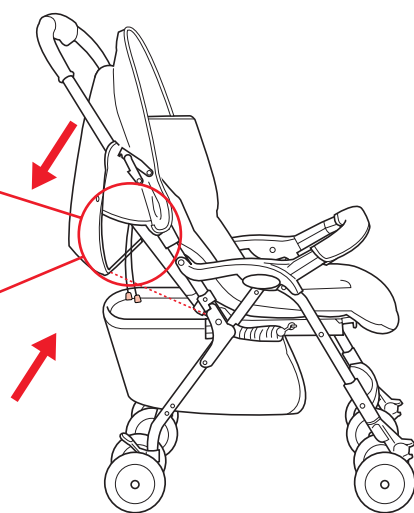
2 リクライニングを調節する



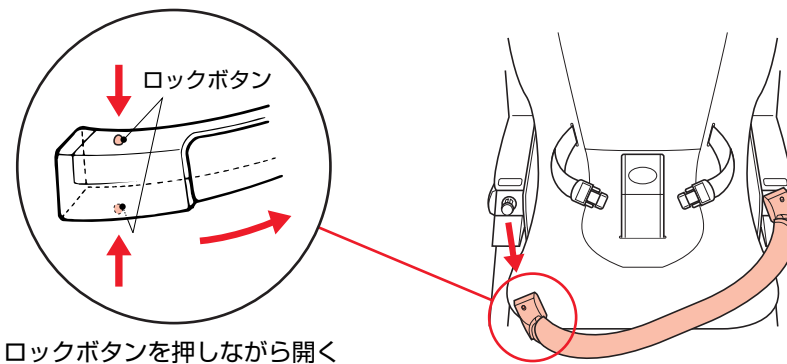
倒す時



起こす時

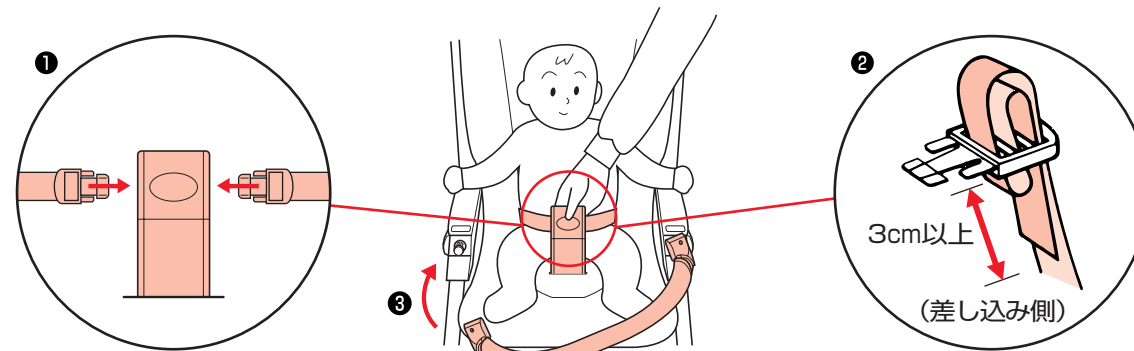


3 セーフティガードを開く



ロックボタンを押しながら開く

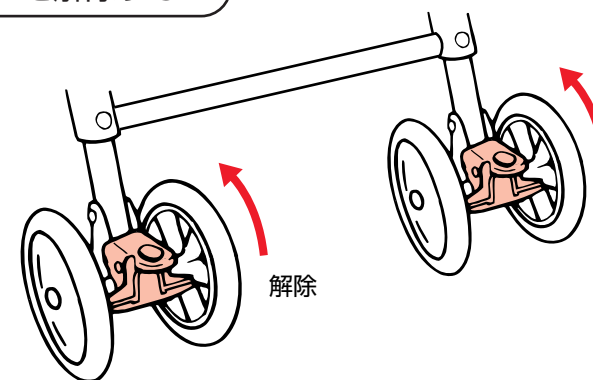
4 赤ちゃんを乗せて、腰ベルト・股ベルトをとめる



- ① 赤ちゃんを乗せて、腰ベルトを股ベルトのバックルに差し込みます。
- ② 腰ベルトの長さを調節します。(腰ベルトの長さは腰ベルトと赤ちゃんの間に大人の指4本入る程度が適当です。)
- ③ セーフティガードを閉じます。

調節しろ(↔部)は、必ず3cm以上(差し込み側)

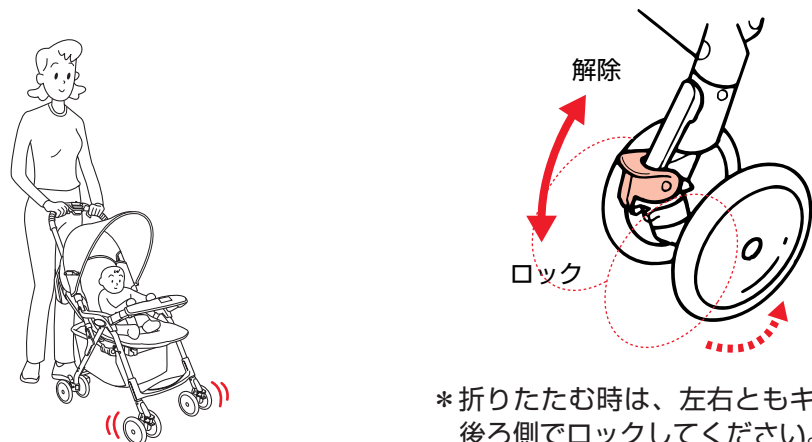
5 後輪ストッパーを解除する



お出かけの時に使用する機能

キャスター

*平坦な道路での走行時には、前輪のキャスターロックを解除してください。前輪の向きが変わり方向転換がスムーズにできます。



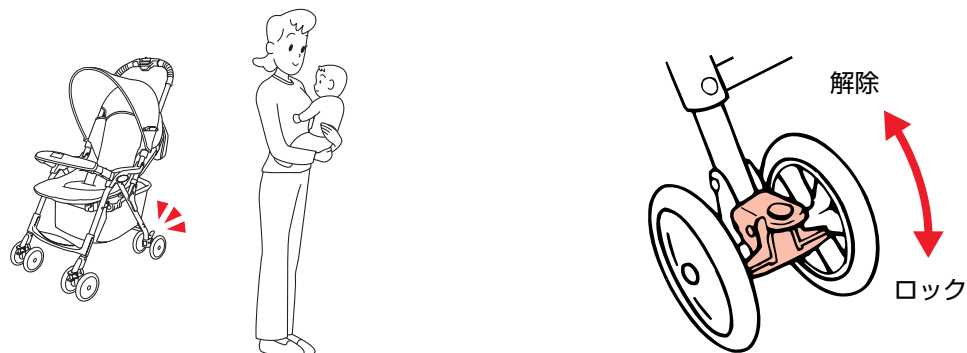
*折りたたむ時は、左右ともキャスターを後ろ側でロックしてください。

△警告

*凸凹道、坂道、傾斜地等での走行には、左右キャスターをロックすること。キャスターの向きにより車輪が回転せず、ベビーカーが転倒したり、赤ちゃんが落ち怪我をする恐れがあります。

ストッパー

*空車の時（赤ちゃんや荷物を乗せていない）に、ベビーカーから離れる場合はロックしてください。

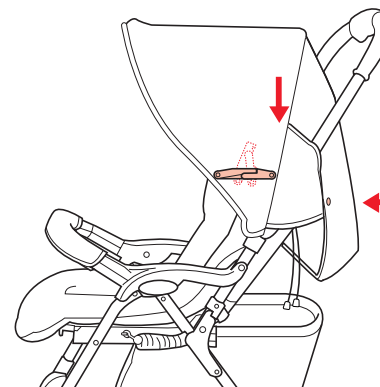


△警告

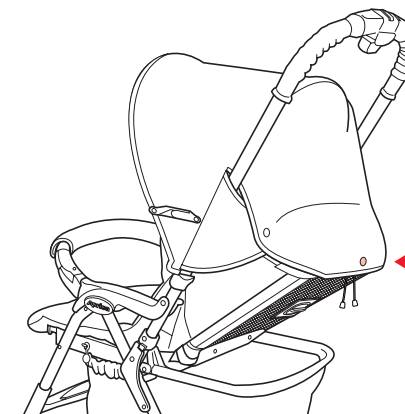
*赤ちゃんや荷物を乗せた時には、ストッパーを過信しない。（構造上、自動車のブレーキのような安全なものではありません。）

日除け

日除けフックを押し下げ
ロックする



*リクライニング時

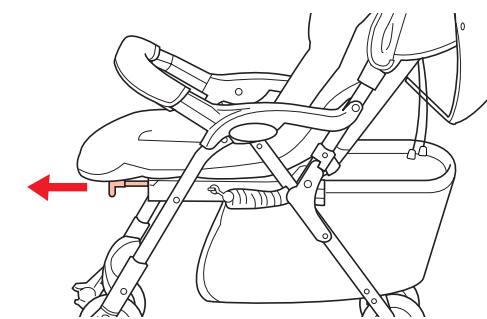


→ ホックをとめる

→ ホックをとめる

*リクライニング時、日除け後部中央のホックをシートのホックにとめる。

足のせ

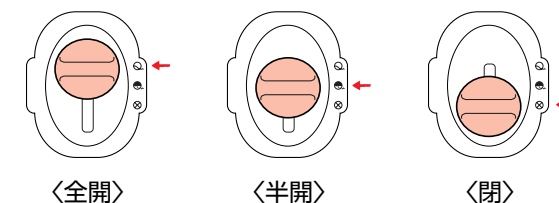


*左右のつまみを持って、手前に引き出します。

サーモメディカルシステム

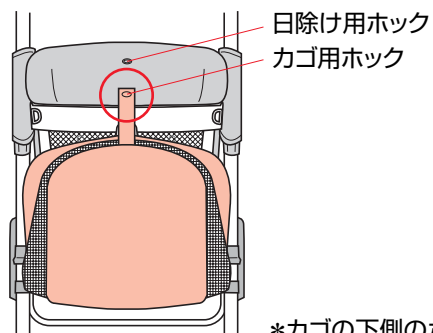
ベンチレーション

*外の温度や湿度にあわせてベンチレーションノブを上下させてシートの通気を調節してください。（3段階調節…全開、半開、閉）

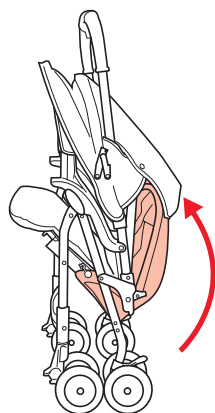


お出かけの時に使用する機能

カゴ

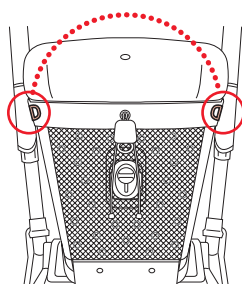
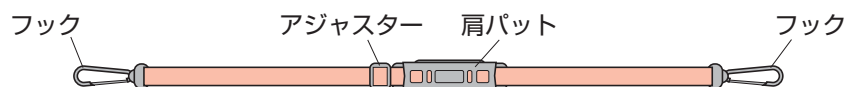


*カゴの下側のフックを外して使用します。



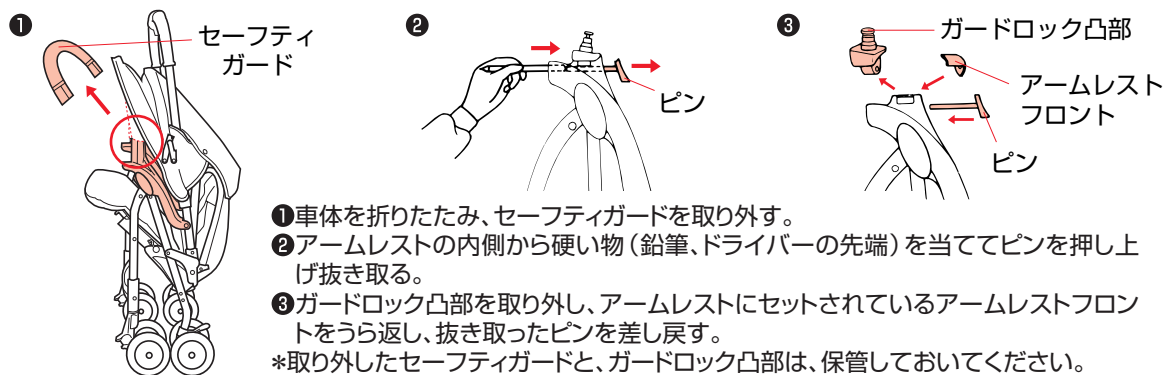
*カゴの下側のフックを背もたれについているフックにとめると、カゴがたためます。

ショルダーストラップ



*ショルダーストラップのフックを取付部にとめます。
*使用する人に合わせ長さを調節してください。

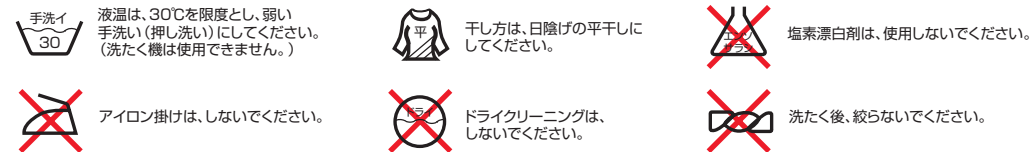
アームレストフロント



縫製品のお手入れ

*汚れた場合は、取り外してお手入れしてください。(背板カバーは取り外しできません。)
*縫製部品は消耗品です。破れ、すり切れ、ほつれ、汚れ等の場合は交換してください。

■シート、セーフティガードカバー、股ベルト、腰ベルトの洗浄について



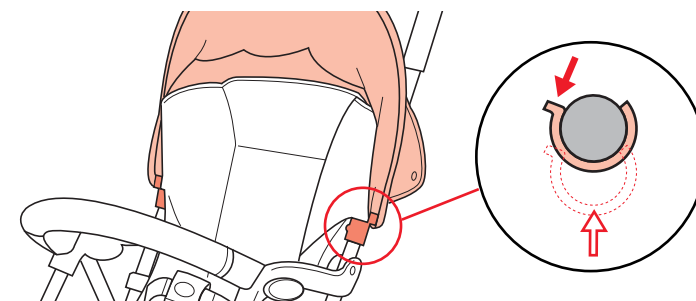
■日除け、ショルダーストラップの洗浄について

*水溶性の汚れ(果汁、ヨダレ、オシッコ等)の場合40°C前後の湯にタオルを浸し、軽く絞って汚れ箇所を十分に洗います。その後、冷水(25°C以下)にて汚れた箇所をタオルで洗います。十分に水分を取って日かげにて乾燥させます。

*非水溶性の汚れ(牛乳、油脂、マヨネーズ等)の場合40°C前後の湯に中性洗剤を約5%溶解(1リットルの湯に50cc)し、汚れ箇所をブラシまたはスポンジにて軽く洗います。その後、冷水又は温水にて十分に中性洗剤を洗い流します。乾いたタオルにて水分を取り、日陰にて乾燥させます。

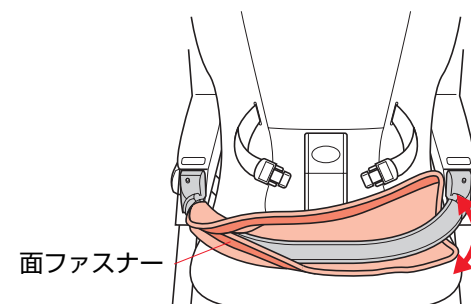
日除けの外し方

*取り外す時は → の部分を手前に引きます。
*取り付けの際は ⇨ の部分を押し込みます。



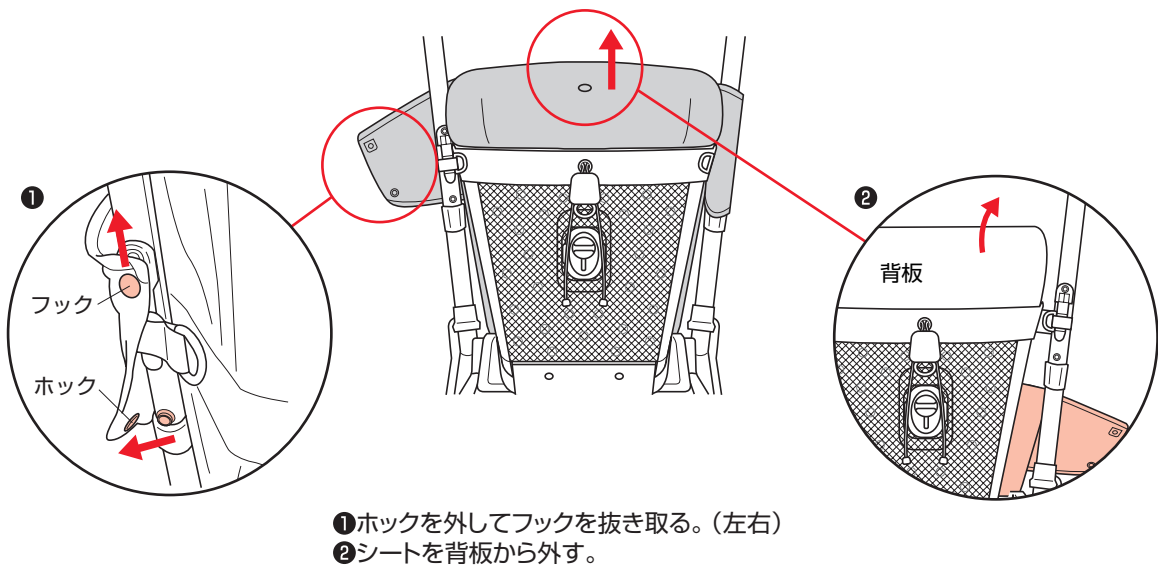
セーフティガードカバーの外し方

*セーフティガードカバーの面ファスナーを外す。



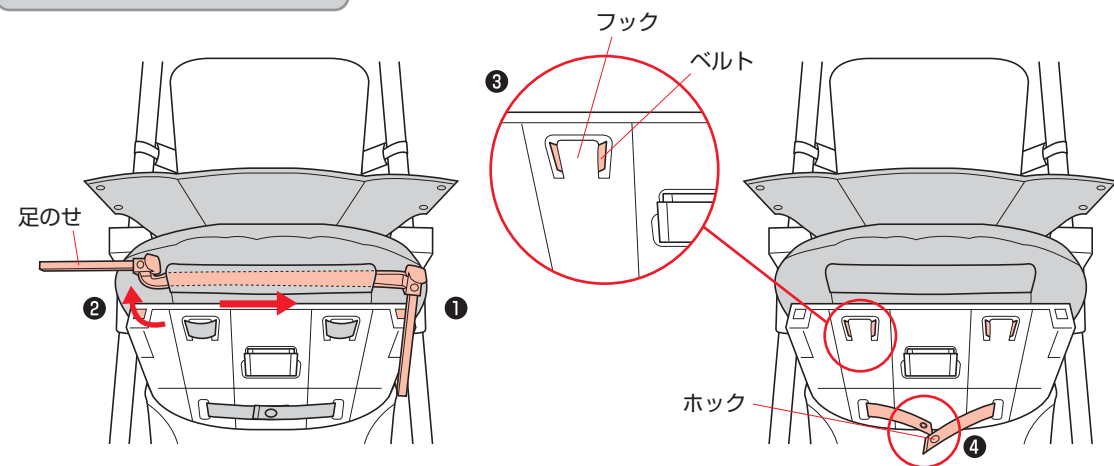
シートの外し方

①背面から



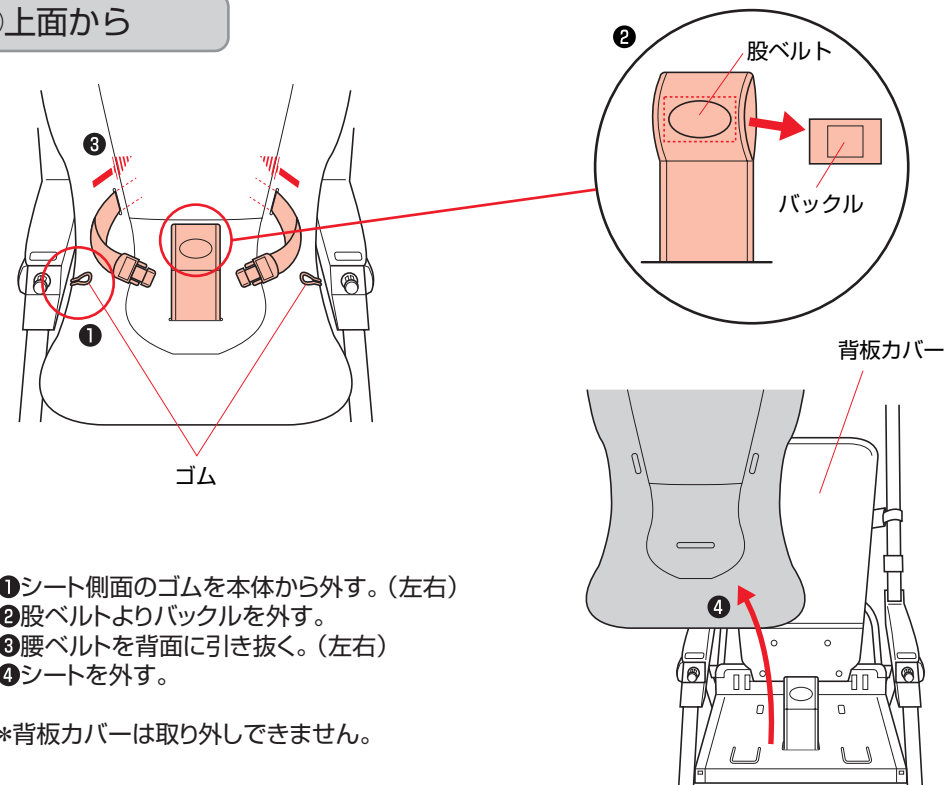
- ①ホックを外してフックを抜き取る。(左右)
- ②シートを背板から外す。

②前面から



- ①本体より足のせのパイプを片方ずつ抜く。(左右)
- ②足のせをねじり、シートより抜き取ります。
- ③樹脂座面のフックからベルトを外す。(左右)
- ④シートのホックを外す。

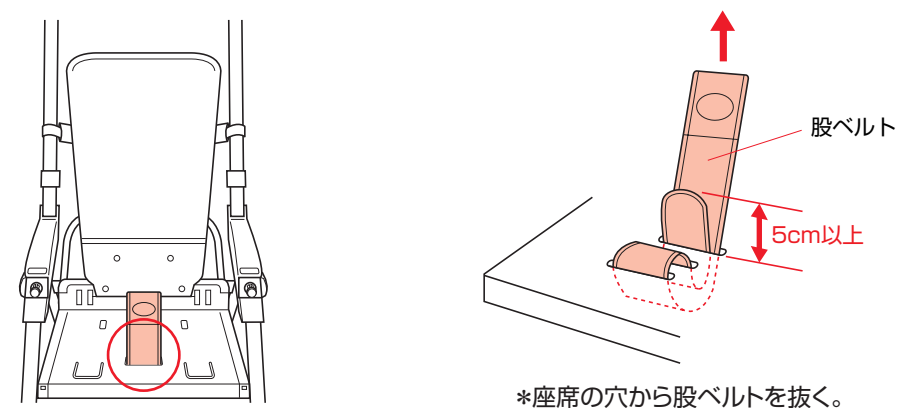
③上面から



- ①シート側面のゴムを本体から外す。(左右)
- ②股ベルトよりバックルを外す。
- ③腰ベルトを背面に引き抜く。(左右)
- ④シートを外す。

*背板カバーは取り外しできません。

股ベルトの外し方



*座席の穴から股ベルトを抜く。

△注意

*取り付けの際は、股ベルトの出しろを必ず5cm以上残してください。

*取り付ける場合は逆の手順でおこなってください。

車体のお手入れ

- *当製品は屋外で使用するため、適時、お手入れが必要です。
- *車輪は、消耗品です。タイヤの厚みが約5mm位に減った時には交換してください。

●車輪のお手入れについて
屋外で使用するため、車輪についた泥は、そのまま放置しないで必ず落としてください。
泥は、水洗いをして泥を落としてから、水分をふきとります。

●フレームのお手入れについて
骨組みのパイプは特殊加工をほどこしたアルミニウムを使用しております。
屋外で使用するため、フレームについた泥、ホコリなどは、そのまま放置しないで必ずふきとってください。ふきとりには、よくしぼったぬれタオルを使用します。

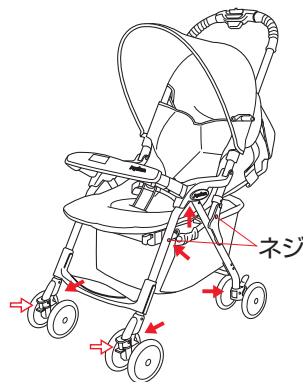
△注意

*ふきとりには、シンナー、ベンジンなど揮発性の溶剤を使用しないでください。

●注油について
注油の前には、水洗いをして、泥やほこりを落としてから、水分をふきとってください。
注油は、1ヶ所につき数滴にしてください。

*キャスターがスムーズに回転しなかったり、車輪や車体がきしむ場合
右図の ⇒ 箇所（キャスター回転部及び車軸部及びフレーム連結部等）に少量注油（マシン油、ミシン油）してください。

*車体を折りたたんだり、開くとき、スムーズにいかない場合
→ 箇所（⇒）に少量注油（マシン油、ミシン油）してください。



△注意

注油後、開閉操作を2～3回行います。

●ネジ、ナット類について
ネジ、ナット類のゆるみがないか、時々点検のうえゆるみが生じた場合はキッチリしめてください。

万一、破損・異常が発生した場合、又は発見した場合は、そのまま使用せず、必ず当社サービス員の点検、修理を受けてください。

アフターサービスについて

- *ご使用中に万一故障等が発生したり、点検中に発見した場合、部品の交換又は修理の必要が生じた場合、及び、その他異常を感じた場合は、使用を中止してお買求めの店又は、当社サービス係までご連絡ください。

〈アフターサービスについての連絡先〉

アップリカ・チルドレンズプロダクツ株式会社

〈電話連絡先〉

お客様サポートセンター TEL 0120-415-814

受付時間：AM10:00～PM5:00（土、日、祝日、当社所定休日を除く）

〈製品をお送りいただく場合のみの宛先〉

〒632-0221 奈良県奈良市都祁白石町1397-1
アップリカ 奈良サービスセンター ☎ (0743) 84-2050

廃棄方法

- *地球環境のため、放置はしないでください。
- *お住まいの各自治体の指示にしたがい処分、廃棄してください。